利用条件

利用者は、別紙A記載のリソース（理研BRC固有番号pdi00150-329）の利用に当たって次の条件を遵守する。

1. 利用者は、本ベクターを基礎研究にのみ利用する。
2. 利用者は、本ベクターを、利用者が責任者である研究グループの中のみで使用する。利用者の研究グループに含まれない者（以下「第三者」）に本ベクター（改変したものを含む）を分与することはできない。ただし、LR反応後のプラスミドについては、そのプラスミドが論文発表後のものであり、かつその論文について次の３、４が満たされている場合に限り、第三者に分与することができる。
3. 利用者は、本ベクターを利用した研究結果等を論文発表する際は、下記の論文を引用する。

＜pdi00150-00239＞

Aboulela, M., Tanaka, Y., Nishimura, K., Mano, S., Nishimura, M., Ishiguro, S., Kimura, T. and Nakagawa, T. Development of an R4 dual-site (R4DS) gateway cloning system enabling the efficient simultaneous cloning of two desired sets of promoters and open reading frames in a binary vector for plant research. PLOS ONE 12(5): e0177889. (2017).

＜pdi00240-00329＞

 Aboulela M. *et al*. A dual-site gateway cloning system for simultaneous cloning　of two genes for plant transformation. Plasmid 92: 1-11 (2017)

1. 利用者は、本ベクターを利用した研究結果等を論文発表する際は、Acknowledgments等に以下の内容の文章を記載する。

＜pdi00150-00239＞

“We thank Dr. Tsuyoshi Nakagawa (Shimane University) for providing R4DS Gateway cloning system.”

＜pdi00240-00329＞

“We thank Dr. Tsuyoshi Nakagawa (Shimane University) for providing DS Gateway cloning system.”

本書は 年 月 日付で理研BRCと　　　　　　　　　　　　　　　　　　　の間に締結された　個別遺伝子材料　に関する同意書４項に記載の別紙Bとして当該同意書に綴り込まれるものとする。